序　章　課題と視角……7
第一章　警察における「善導」主義的政策の形成と展開……15
第一節　「学士」警察官僚の誕生と「善導」主義的政策の原型の形成……15
第二節　群衆の登場と警察行政の転換……27
第三節　司法部との治安維持方針の対立と「善導」主義的政策の展開……37
第四節　「善導」主義の実施を促した内部的要因……45
第五節　「警察の民衆化、民衆の警察化」政策の実態……50
第六節　大正期「善導」主義の論理……57
第七節　小　結……64
第二章　震災前の日本社会の「朝鮮人問題」と警察……67
第一節　警察の内地在留朝鮮人に対する「善導」主義的政策の形成と展開……68
第二節　「併合」以後の朝鮮人労働者の増加と日本社会……92
第三節　新聞記事における朝鮮人の描かれ方……100
第四節　小　結……123
第三章　震災下の「善導」主義的政策と「朝鮮人問題」……125
第一節　震災下の警察による「朝鮮人問題」対策……126
第二節　震災下の戒厳体制と陸軍による治安維持……134
第三節　司法省による「厳罰」主義的な「朝鮮人問題」対策……141
第四節　東京府下の治安維持政策と「善導」主義……145
第五節　神奈川県下の治安維持政策と「善導」主義……153
第六節　埼玉・群馬・千葉等の震災下の治安維持政策と「善導」主義……164
第七節　「朝鮮人問題」の善後策をめぐる関係官庁の協調と対立……178
第八節　震災下の警察による治安維持政策の批判と「善導」主義……189
第四章　ポスト震災期の警察による「善導」主義の変容……197
第一節　治安維持令から治安維持法へ……198
第二節　治安維持法制定と内務省内「厳罰」主義派の台頭……203
第三節　震災以後の「善導」主義の連続と不連続……211
終　章……223

註 …… 233
あとがき …… 343
付録 …… 349
文献 …… i